

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	災害対策に関して。 特に夜間想定火災に対して地域の協力も得ながらの避難訓練の実施が少なく、全職員が入居者を安全に避難させることができるか課題であり、今後訓練が必要である。	地域住民の協力を得ながら、職員二人体制・薄暮時の時間帯など夜間想定工夫を取り入れ、深夜火災にも職員が適切に対応できる。	※マニュアルを作成。 ①避難訓練に地域住民の協力を依頼する。 ②夜間想定とし職員2名で行う。 ③薄暮時に行う。	1年
2				④GH1・GH2から利用者、数名ずつ避難させる。 (火災受信機等の機器の使用・場所確認等、一連の流れについて、マニュアルに沿ってシミュレーションも兼ねながら。)	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。